

# 週間漁海況情報—第9号

平成24年3月5日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図(H24.3.5)を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖で接岸している。

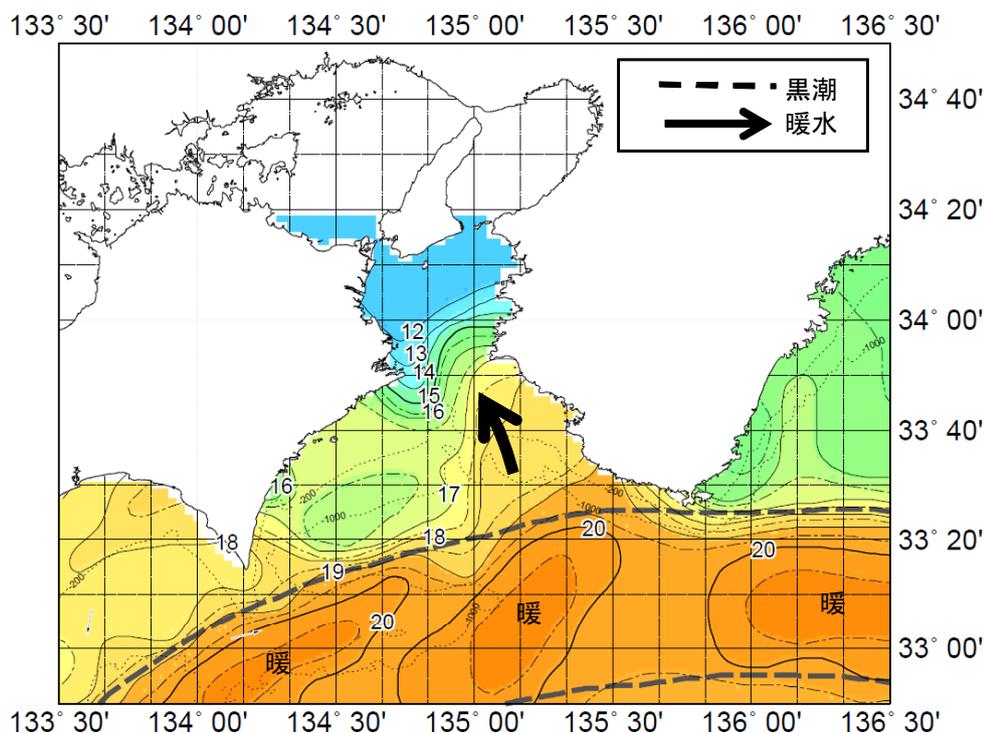
黒潮本流の表面水温は、18～20℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で9℃台、紀伊水道で9～16℃台、海部沿岸で13～16℃台である。

紀伊水道外域では、和歌山県沿岸に暖水流入がある。

紀伊水道外域の徳島県沿岸では、内海系水が南下しており、

海部沿岸下灘まで17℃以下の内海系水に覆われている。内海系水と黒潮系暖水との潮境は蒲生田岬付近から伊島東方海域を経て日ノ御崎付近にかけて確認できる。

漁業調査船「とくしま」で2月24及び27日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、水温は表層から30m層で「やや低め」の15.6～15.7℃、50m層で「平年並み」の16.7℃、100m層で「やや高め」の16.3℃であった。



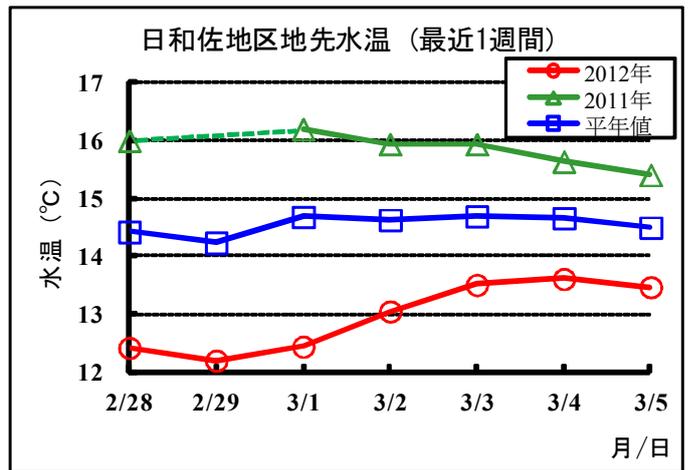
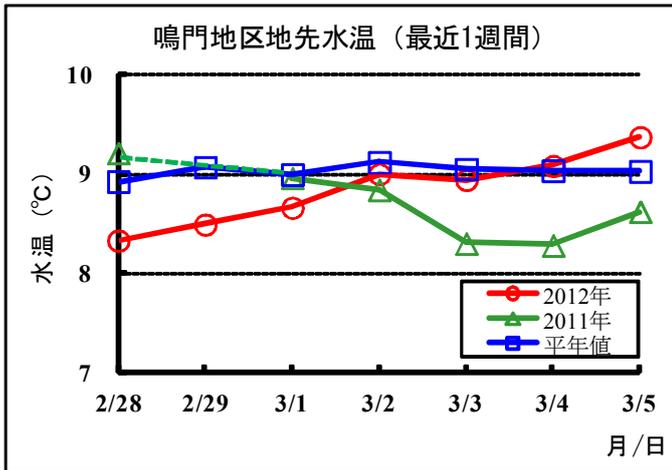
## 海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
2/24, 27	今年値	15.6	15.6	15.7	15.7	16.7	16.3	34.2	34.3	34.3	34.3	34.6	34.6
	平年偏差	-0.8	-0.7	-0.6	-0.5	0.4	0.7	-0.3	-0.3	-0.3	-0.2	0.0	0.0
	前年偏差	1.1	1.2	1.4	1.5	1.7	2.2	-0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1

**地先水温** 最近1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや低め」～「平年並み」の8.3～9.4℃、日和佐地区で「低め」～「やや低め」の12.2～13.6℃、牟岐地区は「かなり低め」～「低め」の11.1～15.1℃で推移した(図は次ページに掲載)。

\* 水温偏差の目安

平年並み: ±0.49以下, やや高め(やや低め): ±0.50～1.49, 高め(低め): ±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め): ±2.50以上



## 2. 漁況の経過

**小型定置網**：海部沿岸で、大・中主体にアオリイカが0.5トン（1日1隻当たり36kg）、ウルメイワシが0.2トン（同13kg）、カタクチイワシが0.6トン（同62kg）、キビナゴが0.6トン（同91kg）、水揚げされた。

**大型定置網**：海部沿岸で、イワシ類が0.3トン（同38kg）、小主体にゴマサバが0.6トン（同69kg）、中主体にスルメイカが0.8トン（同85kg）、小主体にマサバが2.1トン（同235kg）、メジロが0.8トン（同88kg）水揚げされた。

**釣り**：紀伊水道で特大主体にタチウオが0.2トン（同34kg）水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道でイカナゴが52.5トン（同625kg）水揚げされた。

### 漁業種類別集計表（抜粋） 2月27日～3月4日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	アオリイカ	14	500	36	大・中主体
		ウルメイワシ	16	203	13	
		カタクチイワシ	10	618	62	
		キビナゴ	7	638	91	
大型定置網	海部沿岸	イワシ類	9	342	38	小主体
		ゴマサバ	9	620	69	
		スルメイカ	9	768	85	
		マサバ	9	2,111	235	
		メジロ	9	790	88	
釣り	紀伊水道	タチウオ	7	236	34	特大主体
パッチ網	紀伊水道	イカナゴ	84	52,500	625	

**昨年同時期の主な漁獲傾向**：昨年2月28日～3月6日の海部沿岸では、延縄で大主体にトラフグが0.2トン、建網でヒラメが0.2トン、小型定置網でアオリイカが2.0トン、キビナゴが0.9トン、マイワシが0.7トン、大型定置網でアオリイカが0.7トン、ブリが2.4トン、メジロが0.4トン、釣りで大主体にアオリイカが0.7トン、ハマチが0.2トン、小主体にマサバが0.3トン、メジロが0.3トン、紀伊水道では、パッチ網でイカナゴが45.2トン水揚げされていた。

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖・潮岬沖ともに「接岸」で推移する見込み。海部沿岸では、内海系水の南下がやや強まりそうな見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の9℃台、日和佐地先は「やや低め」の13℃台で推移する見込み。